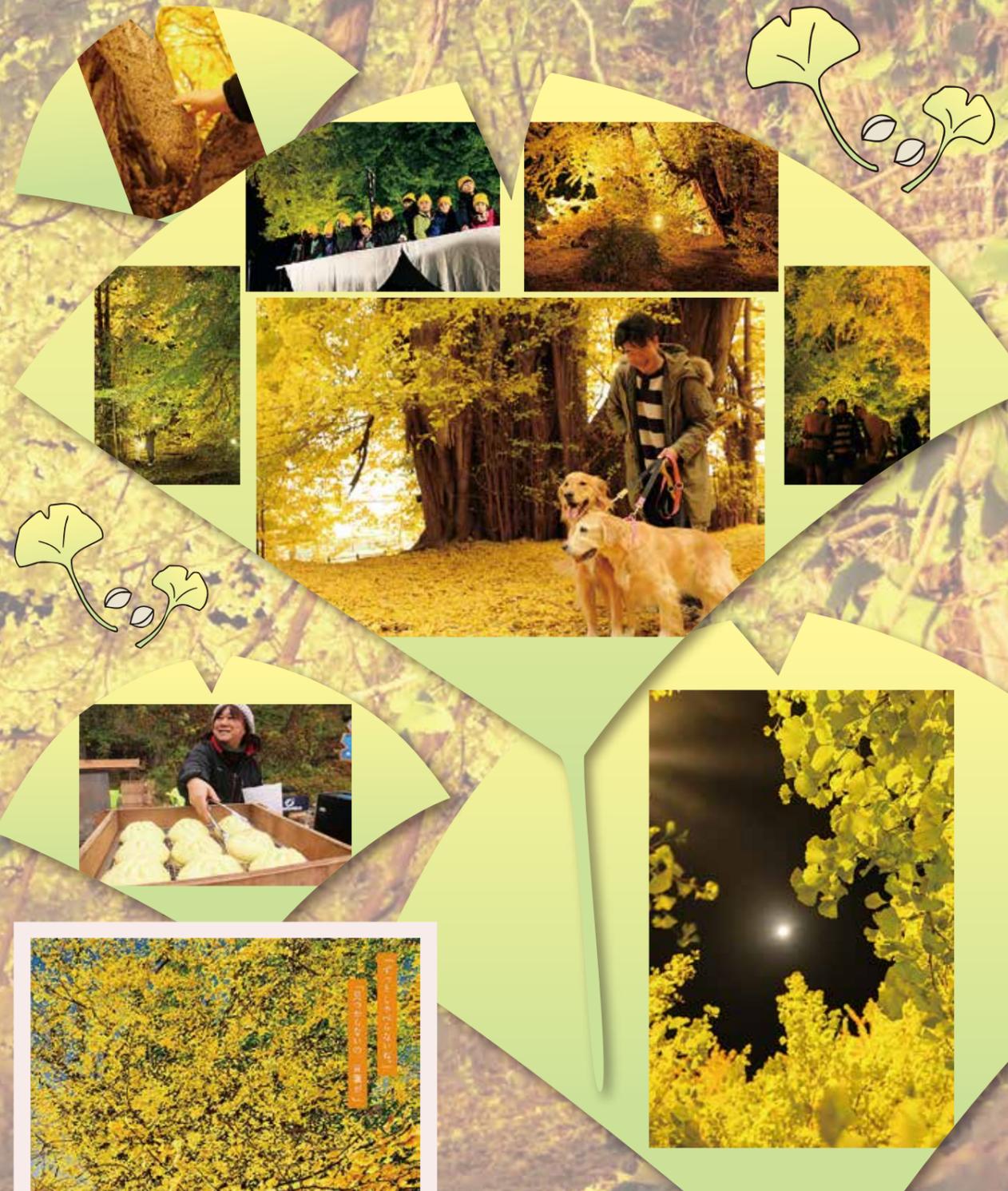


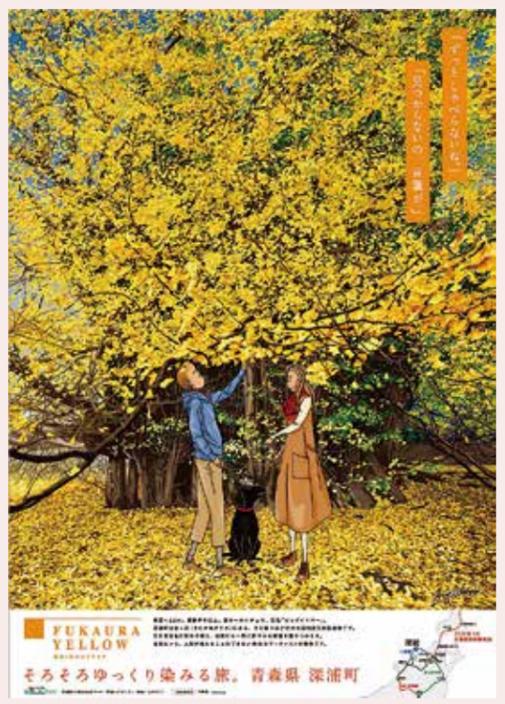
## 1000年前から 見守り続ける大イチョウ

木のまわりを歩く子どもから「大きいね、黄色いね、すごいね」という声がこだまする。

イチョウはこれからもずっと地域と人びとを見守り続けます。



# その大きさ “日本一”



**「BIGYELLOW」観光PRポスター完成**  
 町では、イラストレーターのジュジュタケシ氏（鎌倉市在住）とコラボした観光PRポスター（全4枚）を制作しています。「GREEN」（ブナ自然林）、「BLUE」（千畳敷）に続き第3弾として「YELLOW」（大イチョウ）を製作しました。このポスターは町内観光施設等に掲示していますのでぜひご覧ください。  
 第4弾は来年春発表予定。最後は何色になるのかご期待ください。

幹回り22m、樹高31.5m、樹齢1,000年を超える北金ケ沢の大イチョウ。垂乳根のイチョウとも呼ばれており、乳房のように垂れ下がる気根に触れると母乳の出が良くなる、といふ伝えられ地域に親しまれています。

11月10日から25日にかけて北金ケ沢の大イチョウのライトアップが行われ、訪れた約5,800人もの観光客が神秘的な美しさと圧倒的な大きさに魅了されていました。

10日18時からは点灯式が行われ、今年も修道小学校の児童20人が、全員お揃いの黄色いニット帽を被り参加。点灯式に参加した吉田彩菜さん（修道小5年）は「ライトアップがとてもきれいだ。たくさんの人に見てほしい」と感想を話していました。また、毎年訪れているという三上恵実さん（五所川原市）は「遠くからでもはつきりと見えて想像以上の大きさでした」と話していました。

期間中、スーパームーンの出現や全国放送の生中継などがあったビッグイェロー。イチョウの黄葉は深浦に冬が訪れるサイン。また、来年のビッグイェローに期待しましょう。

## メンバー



島元 孝吾さん 大高 恒蔵さん



佐藤 憲夫さん 佐藤 貞彦さん



飯島 正和さん 永谷 幸一さん



斉藤 伸吾さん 原田 和子さん

## 深浦校舎存続のために

今年8月に県から「青森県立高等学校教育改革推進計画」が発表され、平成30年度から運用される計画策定に向けたスケジュールが明らかになりました。その内容は、少子高齢社会により児童・生徒数が減少していくなか学級数などを再編していくというものです。木造高校深浦校舎は、閉校すると通学困難者が生まれる可能性がある「地域校」という位置づけで、平成30年度以降2年連続で定員の半分を下回ると閉校に向けた協議が始まります。この発表に危機感を

感じた、深浦校舎関係者や中学生の子どもを持つ親8名が集まり、11月2日にグループミーティングが開催されました。子どもを持つ親たちは「子どもが行きたい高校に行かせてあげるのが親の務めであるが、子どもの修学先の選択肢として深浦校舎は存続してほしい」と親ならではの意見がありました。現在、深浦校舎でソーシャルビジネスプロジェクト（SBP）事業を展開する町観光協会事務局長の飯島さんは「他では取れない資格を取得できる学校として売り出せば」と自身の経験から、生徒数確保のため特色ある学校づくりを進める提言がありました。また、参加者からは通学について「北金ヶ沢の子どもたちは

通学の関係でどうしても深浦校舎を選びにくい。公共交通などの整備が進めばそれも一つの魅力になるのではないか」と町と一体となった環境整備が必要という意見がありました。町長はこれらの意見に対して「深浦校舎存続は町として重要なことだと思ふ。早急に深浦校舎の先生方とも話をする場を設けて迅速に行動を起こしていきたい」と語り、存続に向けて踏み出す大きな一歩となるグループミーティングとなりました。



### 記念式典が開催されました



全校生徒でよさこいを披露

校舎化10年、深浦高校60年を記念した式典が11月19日に木造高校深浦校舎体育館で関係者ら約100名が参加し開催されました。式典で吉田校長は「地域素材を教育に生かし、地域活動に積極的に取り組んでいきたい」とあいさつしました。

## 町づくりグループミーティング 開催したい方募集中!!

「町長とこんなことを話したい!」「町が取り組んでいることは?」など、普段なら言いづらいこと・聞きづらいことでも、気心の知れた仲間との懇談の場なら、気さくに意見交換ができると思います。

「うちに来て開催してほしい!」という方は、ぜひお申込みください。少人数での開催もできます。

【申込・問合せ先】 総合戦略課 TEL 74-2122

## 町長と語る町のこれから

# 町づくり グループミーティング

町長と直接対話し、よりよい町づくりのための意見交換を行う「町づくりグループミーティング」が開催されました。

その内容をご紹介します。



## 深浦マグロのブランド化を考える

11月8日、深浦マグロの更なるブランド化を熱望する「深浦マグロのブランド化を考える会」のメンバー6名とグループミーティングが行われました。参加者には、水産加工会社や飲食店、銀行、物産館の販売員など様々な業種の人たちが集まり、多方面から見た「深浦マグロ」について熱く意見が交わされました。

発起人である、(株)おもり海山の川村さんが現在の青森県内のマグロ漁獲量や漁獲金額について資料を使って説明。また、ブランド化を進める施策として「学校給食に深浦マグロの提供」「マグロ料理レシピの公募」「ふるさと納税お礼品のマグロ商品拡充」「お土産の充実」などのほか、お土産については「もっと種類を増やして観光客の選択肢を増やすべき。マグステに出てくる箸置きとかも旅の思い出にぴったり」と具体的な提案がありました。また、今の深浦マグロの盛り上がりは、マグステ井を開設した深浦マグロ料理推進協議会があるからと強調し「町全体で深浦マグロについて業種を超えて語り合える場が必要」と提言しました。

他の参加者からは、「可食部以外を加工して商品化する」「マグロカレールを通年で販売できれば」「深浦マグロ料理推進協議会がレールに乗せたので、観光協会や商工会といった民間が続いていくべき」と、様々な声が上がりました。これに対し町長は、「深浦マグロ料理推進協議会は深浦マグロのトップランナーとして走ってきた。今の勢いそのまま、応援団を組織しサポートしていかねければと考える時期になってきたと思う。発展性のあることを気づかせていただきました」と語りました。

今や「深浦マグロ」は県内外問わず人気が高まっています。マグステだけでなく、新たな人材や民間の力を合わせて、さらに町一体となって取り組むことの大切さに気付いたグループミーティングとなりました。

## メンバー



堀内 淳さん 川村 康輔さん

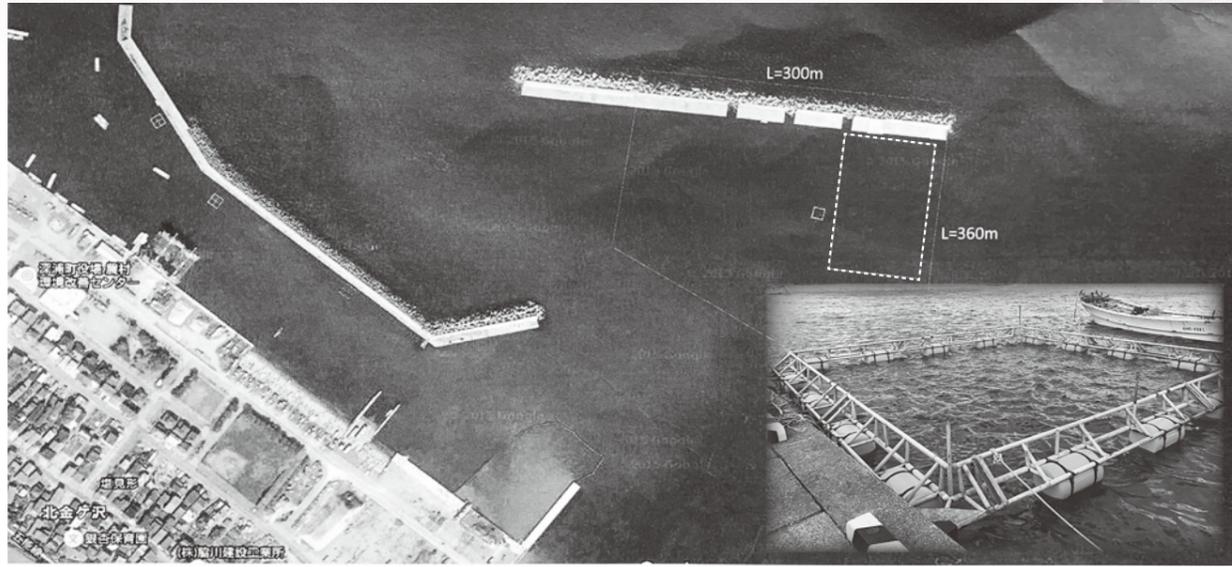


山本千鶴子さん 島村 亘さん



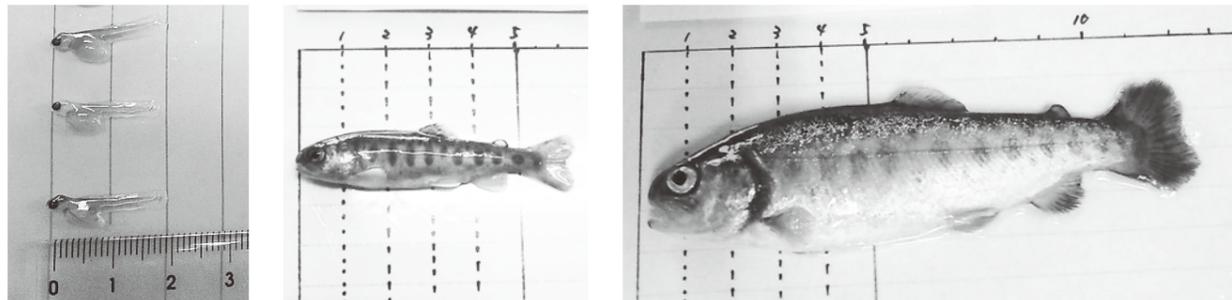
山崎 英司さん 山谷大治郎さん

**報告3** 北金ヶ沢多機能静穏域（海洋牧場）においてサーモンの海面養殖試験を行っています。



北金ヶ沢漁港内の多機能静穏域に縦横10mの生簀を設置し、青森県産業技術センター内水面研究所と新深浦町漁協、(株)オカムラ食品工業が共同で、サーモンの海面養殖試験を実施しています。

**報告4** 本年2月にふ化したサーモンの稚魚が25g(12cm)まで生育し、11月下旬に中間養殖場第1水槽群に移されました。



2月中 ふ化0.14g(2cm) → 6月中 2.07g(6cm) → 10月中 25g(12cm)

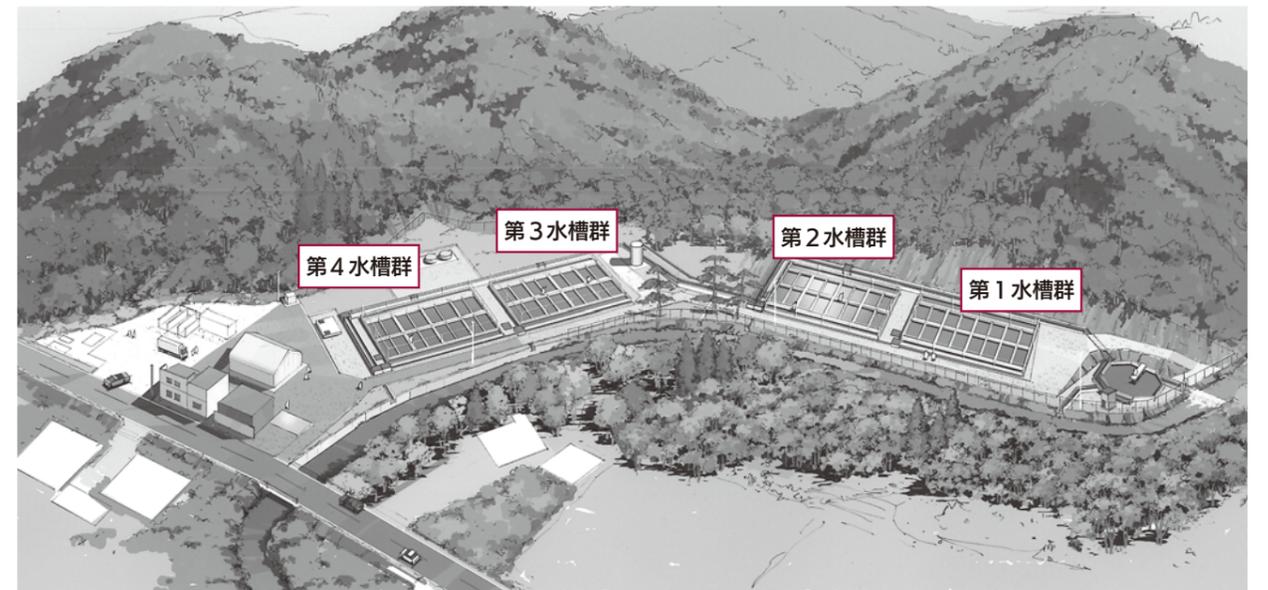
**報告5** 養殖事業の基盤強化、原料の安定した生産と供給を目指し、新たな養殖事業適地を調査しています。

養殖事業を進めるうえでの病気や災害等のリスク回避、種苗の選抜育種、原料の安定した生産と供給を行うため、新たな養殖適地を調査しています。

# サーモン養殖事業の 進ちよく状況を報告します

新たな産業創造による地域経済の発展と雇用創出、魅力ある地域づくりを目指し、産学官の連携により進められている「サーモン養殖事業」の進ちよく状況をご報告します。

**報告1** 中間養殖場整備工事が順調に進められています。



大峰川流域に整備が進められている中間養殖場の完成予想図。4つの水槽群のうち第1・第2水槽群が完成しています。全体の工事完成目標を平成29年3月としています。

**報告2** サーモン養殖から加工を担う事業体の設立を目指しています。

農林漁業者の6次産業化の取組を支援する農林漁業成長産業化支援機構や地域金融機関の参画を得ながら、(株)オカムラ食品工業を中核とした「6次化事業体」を、深浦町に設立することを目指しています。

## 100歳のお祝い

小野ニラさん(田野沢)が100歳の誕生日を迎え、吉田町長から顕彰状などが贈られました。

小野さんは、1916年(大正5年)旧館岡村菰穂生まれ。1948年(昭和23年)に結婚、夫婦でゲートボール大会に出場するなど活発な小野さんは、子ども2人、孫4人、ひ孫5人、玄孫2人に恵まれました。

長生きの秘訣は、「規則正しく生活して、よく噛んで食べる事」と話していました。

現在、「ケアホーム華」に入所しており、施設の職員や入所者、集まった親族から祝福の拍手が贈られました。

11/5



玄孫と一緒にケーキのろうそくを吹き消す小野さん



修了証を受け取る受講者

## 11/8 地域や職場から健康づくり

地域や職場の健康づくりのリーダーを育成する「深浦町健やか隊員育成プログラム」が町民文化ホールで行われ、保健協力員や町内事業所の従業員ら約50人が参加しました。

プログラムは県医師会に設置している健やか力推進センターの事業で、講師の指導の下、生活習慣病の講義やストレッチ、筋力運動の実践が1日かけて行われました。受講した大沢潤蔵さん(横磯)は「健康な体で元気いっぱいな人生を歩んでいきたい」と話していました。

## 獲れたて鮮魚で料理教室

新深浦町漁業協同組合主催の中学生料理教室が、大戸瀬中学校と岩崎中学校で開催され、地元の魚を使った料理作りを学びました。

岩崎中学校では、2年生13名の生徒が4グループに分かれ、ほたての炊き込みご飯やサバの味噌煮に挑戦しました。

慣れない魚の調理に悪戦苦闘しながら、生徒たちは漁協女性部の協力を得て料理を完成。出来上がった料理を自慢げに先生たちへ振る舞っていました。

11/6



女性部のアドバイスを受け丁寧に調理

## 11/12 達者な芸に触れる

ふかうら芸能祭がフィットネスプラザゆとりで開催され、約200名の観客が芸能を楽しみました。

11回目となる芸能祭には14団体が出演。詰めかけた観客に楽しんでもらおうと、日頃から練習を積んできた新舞踊やカラオケ、大正琴などの芸能を披露しました。

会場は拍手と笑いが沸き起こり、演者たちはその雰囲気に乗せられ躍動感のある華やかなステージを繰り広げました。



# まちかど

# ウォッチング

みなさんの身近な話題・行事・出来事などの情報をお寄せ下さい。

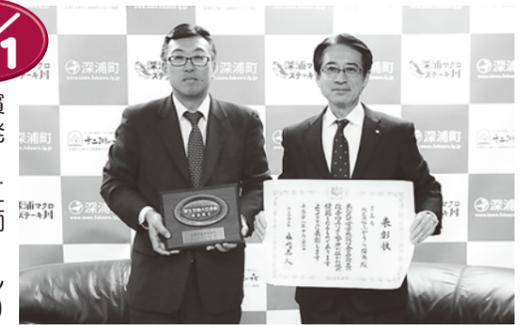
深浦町総合戦略課 企画調整係  
電話 74-2122

## 10/31 食品衛生優良施設受賞を報告

平成28年度「食品衛生事業功労者厚生労働大臣表彰」の受賞者が発表され、食品衛生優良施設に選ばれた(株)ふかうら開発会津国昭取締役事業本部長が町長へ報告に訪れました。

この表彰は、「つつつわかめ」などを製造している水産加工施設の食品衛生が長年にわたって良好に保たれていることが評価されたものです。

報告に訪れた会津本部長は「食の安全に対するお客様の目が厳しくなるなか、これからも食の安心・安全に努めて商品開発に取り組んでいきたい」と喜びを語りました。



報告する会津本部長(左)

## 11/2 地域ぐるみの活動を評価

平成28年度「青森県歯・口の健康児童と学校保健優良校表彰」の受賞者が発表され、いわさき小学校(佐藤康子校長)と岩崎中学校(工藤勝昭校長)が小規模学校の部で最高賞に選ばれ教育長へ報告に訪れました。

この表彰は、学校と地域が協力して健康増進や保健意識の向上に貢献している学校に贈られ、町と協力し各学級への歯科指導などの活動が評価されました。

報告を受けた坂本教育長は「町と連携し、児童・生徒の更なる健康増進を図ってほしい」と話しました。



佐藤校長(中央)と工藤校長(右)

## 津波から身を守る

1854年安政南海地震が発生し大津波が和歌山県広村を襲った際に、庄屋・浜口梧陵が稲わらに火をつけ住民の命を救った「稲わらの火」にちなみ、その発災日となった11月5日を「津波防災の日」としています。

このほど、「津波防災の日」を前に、追良瀬地区において警察や消防、近隣住民ら約60人が参加し津波避難訓練が行われました。

午前11時、深浦沖約50kmでマグニチュード7.7、町全域で震度6強の地震を観測、追良瀬地区では最大12mの津波が発生すると想定。避難指示の放送が流れると、今年完成した避難道を駆け上がり、海拔約28mの高さまで避難しました。

11/4



フリップ片手に講演する藤田危機管理官

### ふかうら開発共通 限定100セット!

# プレミアム商品券

「プレミアム商品券」は10,000円でご購入いただき、ふかうら開発全店舗で12,000円分ご利用できるオトクな商品券です!

## 1セット10,000円 1,000円券×12枚=12,000円分

販売・取扱店のご紹介	*施設により営業時間や定休日異なりますので電話にてご確認ください。
ふかうら開発水産加工場	☎0173-74-3811(代)
深浦工場	つつつわかめや新商品の海産物、ご贈答にもどうぞ。
岩崎工場	寿し漬など魚介類の加工品。つきの市でもご利用いただけます。
ウェスバ精山各施設	☎0173-75-2261(代)
コテージ	各宿泊プランの他、コテージは日帰りでもご利用いただけます。
展望温泉	3/31まで入浴回数券がお買い得!商品券ご利用でさらにお求めやすく!
レストラン	忘年会や年末年始オードブルにもご利用ください。
物産館	ふかうらのいいもの!等お土産品の他、新春歳末大市や軽食コーナーでも。
ガラス工房	冬期限定体験メニューにもどうぞ。冬の贈り物展、冬の作家展開催。
昆虫館	粘土で昆虫を作ろう参加者募集中!優勝者にはコテージ宿泊券!
ラーメン101	☎0173-75-2161
ラーメン101	冬期限定メニュー坦々種登場 & 冬におすすめの生味噌ラーメン!

**利用期間**

販売期間 2016/12/1(木)~2017/4/23(日)

2016/12/1(木)~12/11(日) \*100セットがなくなり次第販売終了いたします。

## たけくま動物病院

### TAKEKUMA SMALL ANIMAL HOSPITAL

秋田県能代市藤山114番地  
TEL 0185-89-2666

http://www.takekuma-vet.com/

◎診療時間

	月	火	水	木	金	土	日・祝日
午前	9:00~12:00	○	○	休診	○	○	10:00 12:00
午後	3:00~6:00	○	○	1:30 5:00	○	○	3:00 1:00 3:00

「思いやりの心」と「明るく誠実に接する」動物病院を目指しています。狂犬病予防注射は病院で随時接種できます。

入院施設有

往診快諾

- ペットホテル有
- 避妊・去勢手術随時受付
- 狂犬病・フィラリア・混合ワクチン予防実施
- 各種検査、健康診断(血液・レントゲン・超音波・内視鏡・心電図等)



# 町長選挙 吉田 満氏が当選

## 深浦町長選挙結果

当選

4,033票 吉田 満  
(63歳・無所属・現)

1,639票 長坂 淳也  
(40歳・無所属・新)

- ◇有権者数 7,864人
- ◇投票者数 5,708人
- ◇投票率 72.58%
- ◇有効投票 5,672票
- ◇無効 36票

任期満了に伴う深浦町長選挙が11月20日に行われ、即日開票の結果、現職の吉田満氏（63歳・蠟木）が3選を果たしました。

投票率は72.58%で選挙戦となった2008年の83.83%を11.25ポイント下回りました。

翌21日には、深浦町選挙管理委員会の兼平愛助委員長から当選証書が付与され、証書を受け取った吉田氏は「町民の幸せを第一に考え、頑張らせていただく」と抱負を語りました。



当選証書を受け取る吉田氏

## 慶大生がポスター制作 11/3

町と慶応義塾大学、楽天トラベルによる産学官連携の「深浦キャンプ」が昨年に引き続き行われました。今回は学生17人が町民7人に密着取材してポスターを製作。その完成披露会が不老ふ死温泉口ビーで行われました。

ポスターのモデルになった村井博美さん（広戸）は「取材をされるのは初めてで楽しかった。うまくポスターにまとめられていて、町民にとっても励みになると思う」と話してくれました。

製作されたポスターは1月31日まで1階役場ロビーで展示されるほか、宿泊予約サイト「楽天トラベル」内で来年2月から公開される予定です。



ポスターを披露する学生

## 11/28 攻めの農林水産業賞 最優秀賞獲得

平成28年度「意欲溢れる攻めの農林水産業賞」の受賞者が発表され、最優秀賞に選ばれた深浦マグロ料理推進協議会西崎朋会長が町長へ報告に訪れました。

この表彰は、深浦マグロを観光資源と捉え開発した「深浦マグロステーキ丼」が、交流人口の拡大など地域活性化に貢献していることが評価されたものです。

報告に訪れた西崎会長は「飲食店や漁協など町民一体となり活動して頂いた賞だと思う。町全体でもっと盛り上げられるように頑張っていきたい」と今後の抱負を語りました。



西崎会長（左）

## 熱戦!!町民ナイターバレーボール大会

町民相互の親睦と交流を目的として、10月20日から熱戦を繰り広げてきたナイターバレーボール大会がこのほど終了し、「WVC」が全勝優勝を果たしました。

同大会には6チームが参加。今年も、バレー愛好者たちが集まり大会を盛り上げました。

大会結果は次のとおり。

- 優勝 WVC
- 準優勝 ライオット警備
- 第3位 けんていーず



全勝優勝したWVC

## 久しぶりの優勝!「失敗致しません」

11月15日から2週間にわたって行われたナイターバドミントン大会がこのほど終了し、「失敗致しません」が久しぶりの優勝を飾りました。

6チームが参加した大会は、A、Bの2リーグで実施。なじみの選手が多数参加し、バドミントンを通してお互いの親睦を深めました。

大会結果は次のとおり。

- Aリーグ 優勝 失敗致しません 準優勝 満里奈～ズ
- Bリーグ 優勝 トゥナ缶Premium 準優勝 ゆずき



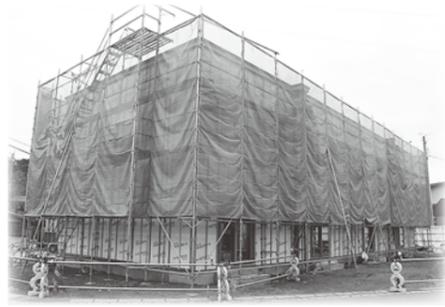
白熱したプレーを見せる参加者

# 岩崎地区に 定住促進住宅 整備中!

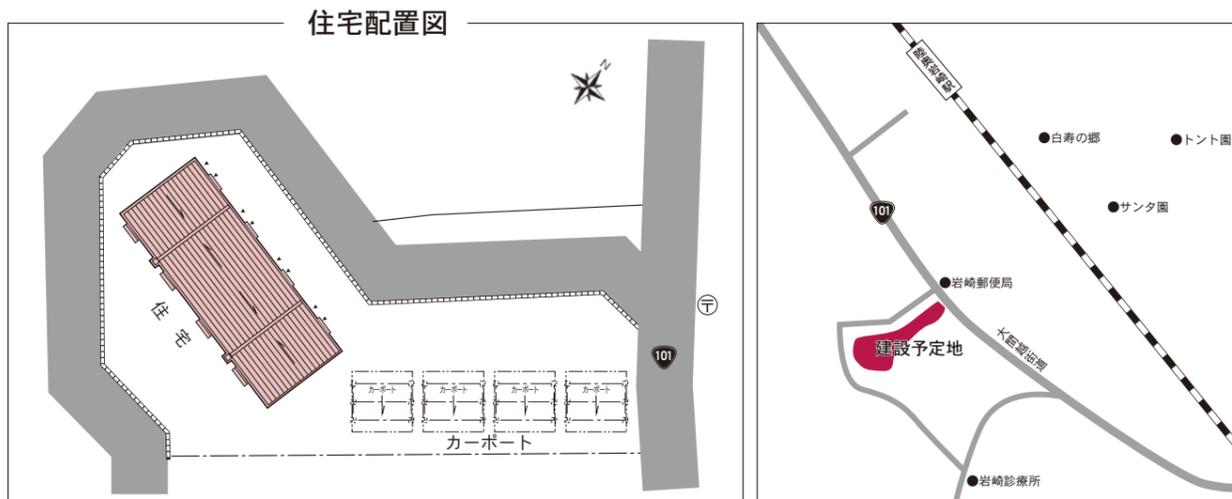
町が直面する人口減少・少子化の克服をめざす指針として昨年度策定した『総合戦略』には、「安心して子どもを産み育てる環境づくり（少子化対策）」や「転入者や観光等による交流人口の拡大（移住・定住対策）」を重要政策に掲げ、就労や雇用の確保だけでなく、住まいや福祉等の様々な分野にわたって、若者が暮らしやすく子育てしやすい環境づくりに取り組むことを掲げています。

その具体策の一つ「若年層向けの住宅整備」として、今年度は、岩崎地区の旧役場・消防署跡地にメゾネットタイプの集合住宅（定住促進住宅岩崎住宅）を建設しています。

入居者募集開始は2月中旬から、入居開始は4月を予定しています。



建設中の住宅



## 住宅の概要

○木造2階建てメゾネットタイプ  
集合住宅（4戸分）

○1戸分の設備

- ・オール電化
- ・カーポート（2台分）
- ・浴室乾燥機
- ・冷暖エアコン（3部屋）
- ・物置
- ・上下水道完備

## ■問合せ先

総合戦略課

TEL 74-2122



2階間取り

1階間取り

# ふかうらのいいもの

これが深浦のブランド特産品

今月号も特産品をご紹介します。先生は『ゆうひくん』にお願いします。  
ゆうひくんが特産品の特徴を教えてください。

1パック  
756円

## 【小浜屋の米こうじ味噌】～小浜屋醸造～

1300年も昔から日本人になじみがあると言われる伝統的な調味料、味噌。1年半以上熟成・発酵されたこの味噌は米こうじの食感も楽しみながらお召上がりいただけます。県産の大豆とお米を使用した味噌をしっかりと味わえるのはやっぱりこの食べ方?! 美容と健康にぴったりともいわれるお味噌を積極的にとりましょう!

### 用意するもの

- ・小浜屋の米こうじ味噌
- ・きゅうり

### 実際に食べてみよう!

- ①きゅうりを適当な大きさに切る
- ②味噌をつけて食べるだけ!  
味噌のコクと甘みが相性抜群!



10月号で紹介した「味噌汁」はもちろん「たまごみそ」、「味噌おにぎり」にもぴったり～!

小浜屋醸造 0173-74-2527 深浦町深浦浜町172-2  
販売価格:750g756円のほか500g530円も販売しています  
販売場所:かそせいか焼き村、さくら野青森店、(有)あねっ子(弘前市)

1缶  
150円

## 【ふかうら人参ジュース】～つがるにしきた農業協同組合深浦支店～

雪をイメージした白いパッケージに映えるオレンジ色のふかうら雪人参のイラスト。本当に飲みやすく1缶（190g）あっという間になくなってしまいます! 原材料名を見ると「濃縮にんじん」と「レモン」の2品のみ。2品で、このおいしさ! カレーの隠し味にしたり牛乳と温めて簡単ポタージュもいいけど、やっぱりギンギンに冷やしてゴクゴク飲みたい!

### 用意するもの

- ・ふかうら人参ジュース
- ・氷
- ・グラス

### 実際に飲んでみよう!

- ①ジュースを冷蔵庫で冷やしておく
- ②ジュースを冷蔵庫から取り出し、よく振る
- ③グラスに氷を入れてジュースを注ぐ



箱買いがお得!



健康的なジュースで毎日乾杯☆

つがるにしきた農業協同組合深浦支店 0173-84-1001 深浦町深浦字苗代沢82-8  
販売価格:1缶150円、1パック(6缶入り)900円、1箱(30缶入り)4,000円  
販売場所:アオーネ白神十二湖、ウェスバ椿山、門前広場「かまど屋」、またせん  
いか焼き村、漁師のおやつ屋さん(冬季休業)、農協深浦支店

『ふかうらのいいもの』に関するお問合せについては下記までご連絡ください。  
特産品振興会事務局（観光課商工振興係）0173-74-4412

# 家庭の省エネ百科! No. 2

～ 家庭の中でできる、効果的な省エネ・節電の方法 ～

地球温暖化の緩和策として様々な自主的な努力、および政策による対策が進められ、幾つかはその有効性が認められていますが、その効果は温暖化を抑制するには全く足りず、現在も温室効果ガスの排出量は増え続けています。

しかしながら、現在、人類が持つ緩和策を組み合わせれば、今後数十年間の間に温室効果ガス排出量の増加を抑制したり、現状以下の排出量にすることは経済的に可能であるとされています。

皆さんも家庭の中でできる、効果的な省エネ・節電方法を学び、地球温暖化対策に役立てませんか？

今月は『ガス・石油ファンヒーター』について、省エネのポイントと効果についてお知らせしますので日々の暮らしにお役立てください。

## ガス・石油ファンヒーター ～ 省エネ行動と省エネ効果 ～

室温は20℃、必要な時だけ運転。

### 省エネレッスン

#### 早めのOFFが決めて。

お出かけや寝る直前までつけているのはもったいない。室温は急には下がりません。お出かけや寝る15分くらい前に切るのがコツ。

#### フィルター掃除で効率アップ。

ファンヒーターの性能をフルに活用するには、フィルターのお手入れは欠かせません。掃除機でホコリを吸い取ったり、ぬるま湯で洗ってからしっかり乾かしましょう。



室温は20℃を目安に。

- ガスファンヒーターの場合
 

年間ガス8.15m <sup>3</sup> の省エネ	約1,390円の節約
原油換算9.46L	CO <sub>2</sub> 削減量18.6kg

外気温度6℃の時、暖房の設定温度を21℃から20℃にした場合（使用時間：9時間/日）
- 石油ファンヒーターの場合
 

年間灯油10.22Lの省エネ	約1,020円の節約
原油換算9.68L	CO <sub>2</sub> 削減量25.4kg

外気温度6℃の時、暖房の設定温度を21℃から20℃にした場合（使用時間：9時間/日）

必要な時だけつける。

- ガスファンヒーターの場合
 

年間ガス12.68m <sup>3</sup> の省エネ	約2,170円の節約
年間電気3.72kWhの省エネ	約80円の節約
合計	約2,250円の節約
原油換算15.64L	CO <sub>2</sub> 削減量30.7kg

1日1時間運転を短縮した場合（設定温度：20℃）
- 石油ファンヒーターの場合
 

年間灯油15.91Lの省エネ	約1,590円の節約
年間電気3.89kWhの省エネ	約90円の節約
合計	約1,680円の節約
原油換算16.04L	CO <sub>2</sub> 削減量41.5kg

1日1時間運転を短縮した場合（設定温度：20℃）

（出典）「家庭の省エネ百科」資源エネルギー庁／（一財）省エネルギーセンター

# Let's 3R! No.6



## ～ごみの量を減らそう・繰り返し使おう・資源として活かそう～

3R（スリーアール）とは、ごみを減らすための環境行動目標を表すキーワードです。

3つのRは、発生抑制(Reduce：リデュース ごみの量を減らすこと)、再使用(Reuse：リユース ものを繰り返し使うこと)、再生利用(Recycle：リサイクル 再び資源として活かすこと)の英語の頭文字を取ったものです。

みなさん、年末の大掃除の準備はもうお済ですか？大掃除や引越しで出る“不用品”や“粗大ごみ”って厄介なものですよね。

今月号では、“正しい分別の仕方「粗大ごみ編」”についてお知らせします。

### <粗大ごみを出すときの注意事項>

- 粗大ごみを出すときは、処理券を購入し貼ってください。
 

・縦、横、高さのうち最大の長さ 80cm未満	200円（200円の処理券 1枚）
・縦、横、高さのうち最大の長さ 80cm以上120cm未満	400円（200円の処理券 2枚）
・縦、横、高さのうち最大の長さ 120cm以上200cm未満	600円（200円の処理券 3枚）
- 処理券には、必ず地区名、氏名、電話番号を記入してください。
- 収集可能（最大の長さ200cm）な物に限ります。
- ストーブなどの電池は、はずして出してください。
- トタンは、ひもで崩れないように縛ってください。
- 針金ハンガーは、指定ごみ袋に入れてください。（処理券は不要）
- 家電リサイクル法により、エアコン・テレビ・冷蔵庫・冷凍庫・洗濯機・衣類乾燥機は、販売店に引き取ってもらってください。（有料）

### <直接自己搬入する場合について>

事業活動による多量のごみ、一般家庭の大掃除や引越しなどにより多量に出るごみは、許可業者に依頼するか自ら処理施設へ搬入してください。

- 料金
 

・一般ごみ（可燃・不燃・粗大ごみ）など	10Kg毎（50円）
・発泡スチロール	100g毎（50円）
- 利用日時
 

・月曜日～金曜日	午前8時30分～午後4時
・土曜日	午前8時30分～正午

※日曜日・祝日は、搬入できません。
- 搬入先  
エコクリーンアファイ 電話 76-3700・3701





健康万歩計は、西北五医師会が、皆さんが健康で元気に過ごすための必要な情報を提供し、ドクターからのアドバイスを紹介するコーナーです。

**今月のドクター**  
小笠原 幸裕 先生  
ファミリークリニック☆希望・院長



## おとなの百日咳(咳がとまらない時)

咳のために受診される患者さんのほとんどは、風邪が原因です。しかし、中には風邪ではない方がおられます。肺気腫(COPD)、気管支喘息、咳喘息、副鼻腔炎(蓄膿症)、鼻アレルギー、アトピー咳嗽(のどのアレルギー)、マイコプラズマ、クラミドフィラ、肺炎、肺ガン、結核、心不全、胃食道逆流症、その他と多岐に渡ります。なかなか咳が止まらない、風邪ではなさそうという患者さんに多いのは気管支喘息、咳喘息です。喘息用の薬剤を使うことによって早めに軽快させることができます。マイコプラズマという感染症は、咳が強い、長引く時に疑います。天皇陛下と愛子さまがマイコプラズマにかかって以来、マイコプラズマを心配して来院される患者さんが増えました。



このような日常診療の中で、大人の百日咳が時々見られるようになりました。咳が強い、長引く、こんなにひどい咳は初めてという場合には百日咳も考える必要があります。百日咳は昔の子供の病気というイメージでしたが、近年は大人もかかる病気です。

百日咳は、百日咳菌という細菌に感染することによって発病します。当初の10日間くらいは、普通の風邪と同じ症状であるため初期に診断することはほぼ不可能と言われております。発病1~2週間目頃になると、ひどい咳になってきます。発作性に咳が出て、いったん出だすと止まらなくなります。あんまり咳がひどくて死ぬかと思ったという患者さんも

いました。2週間以内に百日咳菌に効くタイプの抗菌薬を内服すれば効果があるのですが、2(〜3)週間を過ぎてから内服する場合は百日咳菌の毒素が身体に残ってしまうため、ひどい咳が2ヶ月後も続くことになります。こうなってしまうと、どんな治療をしてもあまり効果がないため患者さんは大変苦しむことになります。

残念なこと(研究機関を除いて)早期診断のための良い検査がありません。早期に培養できる場合が稀にありますが、通常は約1か月後の血液検査によって診断されます。そこで、周囲に咳が強い人、長引く咳の人がいたという情報は早期治療のために有用な情報です。潜伏期間は1~2週間です。

乳幼児の場合、無呼吸発作、呼吸停止という最悪の事態もある病気です。4種混合ワクチン(以前の3種混合ワクチン)によって予防します。現在の日本の制度では生後3か月から4回接種します。生後2ヶ月以下の乳児や1(〜2)回しか接種できていない場合は免疫がないか不十分なため感染してしまう危険があります。大人の百日咳は乳幼児に伝染させる主要な原因になっています。大人の百日咳を予防するワクチンの必要性が指摘されていますが、多くの国民に接種するまでには、まだ数年以上かかりそうです。



## アパート入居者募集!!

**ハウス飛浪** 【12月1日入居可】  
【2LDK、冷暖房完備】  
住所 広戸字家野上 101-195  
賃料 1階 15坪 44,000円  
2階 12坪 42,000円  
●その他、詳細についてはお問合せください  
■問合せ先 宮本アパート 代表 宮本 京子  
TEL 0173-74-3117 携帯 080-5554-5559



## 外壁・屋根・塗装・リフォーム お任せください!!

守りたい あなたの住まい あなたの笑顔  
お見積り無料!!  
お気軽にご相談下さい  
**秋穂塗装店**  
代表 秋穂 直矢  
TEL 0173-77-2578 携帯 080-5843-3128  
〒038-2203 青森県西津軽郡深浦町大字正道尻小磯 84-2  
〒036-8075 青森県弘前市撫牛子 2-14-4 カーフ・アンフィニ 201



## 大切な御縁をいただいたお客様に ~ありがとう~ と言われる仕事を心掛けています。

ご用命は  
任せて安心の

厚生労働省認定  
1級葬祭ディレクター在籍店

株式会社 **深浦葬祭**  
Fukaura Funeral Service

電話 (74) 4536 FAX: 74-4546

募集  
従業員

病院・施設等からの搬送は安心の緑ナンバー車です!  
「一般貨物自動車運送事業(霊柩)第497号」  
365日・24時間受け付けております。

## 子ども虐待を防止するために(後編)

乳幼児の虐待を、『めったにない特別な出来事』ととらえていませんか?  
乳幼児の子育てを経験した親の中には、『虐待がおきるかどうかは紙一重でどの家庭にでもおこりうることだ』と感じている方も増えてきました。

子どもへの虐待の理由は様々で、とても複雑です。  
虐待が発生してしまう前に、どこかに『話せる場』や『話せる人』がいれば、紙一重の所でとどまることできるかもしれません。

### 【子育てのこと、ひとりで抱え込まないで・・・】

#### \*みんなで子育てを\*

今の母親は「がまんが足りない」という人もいますが、母親が子どもを怒鳴ったり、叩いたりするのは、昔からありました。

昔と大きく違うのは、核家族が多くなり、子育てが「親だけ」になってきたことです。

母親なんだから子育てするのは当たり前と思われがちで、頑張っているあまりほめられることがないお母さん。

そんなお母さんが笑顔で子育てするためには、「ありがとう」の感謝の言葉が何よりも励みになります。

子育ての秘訣は、夫婦や家族がお互いを思いやる気持ちを持ち、理解しあうことかもしれません。



#### \*ひとりぼっちにならないで・・・\*

ひとりで子育てするのはとても大変な事です。

腹が立ったり、泣きなくなったり、どうしてよいかわからなくなったり…。そんなときは一人にならないでください。

人に不安・悩みを話すことは恥ずかしいことではありません。不安な気持ちを分かってくれる人、悩みを共感してくれる人は必ずいます。



### 【相談機関】

	相談内容	相談時間	電話番号
地域包括ケアセンター	健康・発達面、育児、しつけ等	月～金曜日	76-2042
深浦町役場 福祉課	保育園、ひとり親家庭、等	8:15～17:00	74-2111
子育て支援センター ほほえみ	親子の交流 子育て相談	火・木9:30～11:30 月～金9:00～17:00	76-2039

【問い合わせ先】 地域包括ケアセンター TEL76-2042

## 広告募集中!!

会社やお店の宣伝・  
イベントの告知に  
ご利用ください!

問合せ先  
総合戦略課 企画調整係  
74-2122

**PET SALON 八峰町のペットサロン!!**  
大型犬大歓迎

シャンプーコース 3,000円～  
シャンプー&カット 4,000円～

★その他メニュー  
炭酸泉入浴、カラーリング、1日お預かり  
爪切り、耳掃除など単品メニューもあります!

■ご予約 TEL090-8784-5165  
■住所 秋田県山本郡八峰町峰浜水沢水沢 84  
種別 保管 登録番号 動-15-10 登録年月日 平成28年5月18日  
有効期限 平成33年5月17日 動物取扱責任者 工藤清香



# 深校だより

## 遠隔教育サミット in 青森

11月10日、11日の2日間にわたり、遠隔教育サミット in 青森が開催されました。

遠隔教育は、ICTを活用して遠く離れた学校をつなぎ、テレビなどの画面を通して間接的に授業が行われます。県内では唯一、本校と中心校である木造高校間で行っています。全国的に見ると実施している高校は多数あり、今回は長崎や高知、徳島からの参加者もいました。

1日目の午後に、中心校にいるALTのアシユリー先生、深浦校舎の木村先生と英語の授業をしました。周囲に授業参加者が多くいたので生徒も緊張しているようでしたが、授業が進んでいくうちに、まるでアシユリー先生が教室にいるように会話ができるようになり、画面越しでのやり取りとは思えないほど自然なコミュニケーションが取れるようになっていきました。



遠隔教育の様子

## 環境教育講座実施

11月15日、環境教育の一環として1年次生21名がエコクリーンアソシエイトの見学に行きました。

事前学習で、ゴミのリサイクル率、4Rや家電リサイクル法とはなど、生活に関わることをクイズにまとめるなどして学習しました。青森県は全国的に見てゴミの排出量が多く、リサイクル率がかなり低いことに生徒は衝撃を受けていたようでした。

当日は焼却炉の様子や、ごみを集めるクレーン操作、粗大ごみ処理を見学させていただきました。あまり見ることができないクレーンの操作に食い入るように見学していました。



環境教育講座の様子

せていただきました。生徒が事前学習した際に分からなかったところや実際に見学して出てきた疑問を質問し、丁寧に答えていただきました。本当にありがとうございました。

## 深浦校舎10年・深浦高校60年 記念式典挙行

11月19日に、校舎化10年、深浦高校から数えて60年を記念し式典が行われました。

式典では、これまで深浦校舎のために尽力してくださった歴代の校長先生をはじめ、PTA、後援会、協賛会、同窓会の会長を務めていただいた方や、長年勤務していただいた旧職員の方々に感謝状が贈られました。島元孝吾記念事業実行委員長には特別感謝状が贈られました。また、挨拶で島元実行委員長は、少子化で生徒の数が減少している今だからこそ、地域に根差した魅力ある学校づくりを進めていく必要があるとおっしゃっていました。

式典終了後は、深浦校舎と深浦高校60年の歩みを振り返るスライドショーを上映。引き続き生徒代表が今年度取り組んでいる活動を紹介しました。締めくくりにアトラクションとして、生徒全員によるよさこいソランを披露しました。

式典では、多くの方々に参加、お祝いの言葉を頂戴することが出来ました。深浦高校から深浦校舎が変わって10年が経ちますが、町にある唯一の高校として、地域に根差した学校づくりに取り組んでいこうという考えを変わることなく持ち続けています。これからも地域の学校として様々な取り組みに挑戦していきますので、今後もしもよろしくお願ひします。



記念式典の様子

## 12・1月の行事予定

- 12月19日(月) 20日(火) スポーツ大会
- 21日(水) 2学期終業式
- 26日(月) 27日(火) SPI対策講座
- 29日(木) 1月3日(火) 学校閉鎖
- 1月12日(木) 3学期始業式
- 17日(火) 百人一首大会
- 22日(日) 簿記実務検定
- 26日(木) 31日(火) 3年次学年末考査
- 29日(日) 情報処理検定

# 編・集・後・記

今年で5回目を数える大イチョウのライトアップ。初めてライトアップしたときは私も観光課にいて事業に携わっていました。

照明の数が20数個から始まったライトアップも今では50個近い照明が用意され年々迫力を増していききました。また、全国放送生中継の時には昇降車から無

数のスポットライトが照射され、その美しさに見とれてしまいました。

大イチョウといえば、大きく垂れ下がった気根が有名ですが、同僚から「幹の中に龍の顔もある」と教えてもらいました。残念ながら龍の顔は見ることができなかったので、来年また探しに行きたいと思っています。

# 町民文化祭

## 俳句

海に出て叩くものなし空っ風  
どこまでも孤独に耐へる冬薔薇  
告白の腕に真紅の冬薔薇  
空風や町のうわさを蹴散らして  
ぼつり咲き美しすぎる冬薔薇  
空風の吹き抜けやすし湯の空  
一徹の父の編柄らんらん

- 石田 かつら
- 池田 郷太郎
- かめい 百
- 坂本 りき
- 田浦 恵美子
- 佐藤 豊
- 草野 力丸

# 戸籍の窓

10月21日〜11月20日までの戸籍届出



お誕生おめでとう



おくちやみ申し上げます

山形 健人(泰一) 7区  
黄金崎 空彩(海里) 舩作  
大川 謙昭(昭裕) 北金2区

西田 朋朋(舩作)  
本田 知恵美(12区)  
川内 万知子(岩崎上)



ご結婚おめでとう



### 深浦町の人口と世帯

(11月末日現在)( )内は前月比

男 …… 4,128人 (-10)  
女 …… 4,598人 (-14)  
計 …… 8,726人 (-24)

世帯数 3,813世帯 (-3)

深浦町の総面積 488.89km<sup>2</sup>

一戸区	高谷区	小沢区	福沢区	佐藤区	宮川区	小野区	藤田区	神馬区	岩森区	秋元区	大高区	熊谷区	七戸区
ノリコ(78歳)	ちへ(92歳)	たへ(84歳)	キクネ(83歳)	みな(90歳)	江(100歳)	幸治(92歳)	清勝(72歳)	勝雄(80歳)	かよ(82歳)	敏雄(68歳)	ゆき(95歳)	健一(92歳)	ミツ(99歳)
3区	4区	横野山	相野山	轟木	北金2区	北金3区	岩坂	沢辺	沢辺	岩崎中	岩崎上	岩崎上	神上

# うらのい子 編集部 くらら

# 「たま」ランチ

第17回



このコーナーは、編集部がいつも食べている好きなランチをただただ紹介するコーナーです。

## PIZZA&BAR KADALE(カデル) 『深浦焼にぼチャーシュー』

¥1,400

いつもはランチを紹介している「たまランチ」ですが、今回は特別にたまらないデイナー「たまデイナー」をご紹介します。

訪れたのは、国道101号沿い、二コット深浦店の向かいにある「PIZZA&BAR KADALE」。自家製ピザとおいしいお酒が楽しめる店内はイケメンマスターの趣味が光るオシャレな内装。取材時には誕生日を祝う若い女性グループなど若者に溢れていました。

【店舗情報】  
深浦町大字深浦字香妻沢146-74  
TEL 82-10343  
営業時間 15時〜23時  
定休日 月曜日



深浦焼にぼチャーシュー

# ちびっこ チャンピオン

## 「エコツリーで メリークリスマス」

えの木保育園のなかよしたち

(左から)

- ならふうなさん (6さい)
- むらかみれんくん (5さい)
- いわねいろはさん (5さい)
- おさないゆうりさん (6さい)
- うみうらゆうきくん (5さい)



このコーナーでは、元気いっぱいな園児達の作品をご紹介します。

深浦町の花



■福寿草■

深浦町の木



■樺■

深浦町の鳥



■カモメ■

### 福祉サービス向上のために寄附

9月28日、岩坂地区で「しらかみのさと」を運営する医療法人敬生会の越前常務が町役場を訪れ、医療や福祉の発展に役立ててくださいと、夏まつり開催でのバザー売上金約10万円を寄附しました。この寄附金は、町の福祉サービス向上に活用させていただきます。ありがとうございます。



### \*寄附者の紹介\*

ふるさと納税制度を利用したご寄附を次の方からいただきました。

- 青森県弘前市
- 長野県伊那市
- 東京都練馬区
- 神奈川県横浜市
- 愛知県名古屋
- 東京都新宿区
- 東京都八王子市
- 東京都江戸川区
- 神奈川県横浜市
- 大阪府吹田市
- 埼玉県川口市

花松や原野三笹津滝世

井田ま 澤坂好川国永

勝五う全健和章大伸邦

美月ち郎太郎元夫紀郎和修

様様様様様様様様様様様様

ありがとうございました。



### 子どもたちが赤十字募金

11月15日、みはる保育園の園児3名が町役場を訪れ、困っている人に役立ててくださいと、約8,000円を手渡しました。みはる保育園では毎月1日を子ども赤十字の日として募金活動を行ってきました。この募金は、町を通過して日本赤十字社に送られます。

